

令和5年度HIPRAC人材育成セミナー 広島がん高精度放射線治療センター技術支援ワーキンググループ主催 X線・電子線計測ハンズオンセミナーを開催しました！

令和5年9月16日（土）にHIPRAC技術支援ワーキンググループ、第126回日本医学物理学学会学術大会、放射線治療品質管理機構地域連携支援委員会の3者共催で、X線・電子線計測ハンズオンセミナーを開催いたしました。今回は、実機を使ったハンズオンセミナーであり、HIPRACでの現地開催のみとしました。

今回のテーマは電離箱の「相互校正」であり、HIPRACのリニアック2台を用いて、X線及び電子線それぞれの線量測定実習を行いました。線量計測実習終了後には、全員参加で測定結果に基づくディスカッションを実施しました。

今回、広島県内の放射線治療3施設に加え、県外24施設、海外1施設から、医学物理士、診療放射線技師など31名にご参加いただき、電離箱の相互校正に関するニーズの高さを感じました。



今回は、現地開催で対面での活発な議論が行われ、実機を用いた現地開催ならではの有意義なセミナーとなりました。

参加者アンケートの結果では、現地開催への好意的な意見がほとんどで、Web会議には、遠隔地の皆さまともリアルタイムの情報交換が可能になるというメリットがありますが、ポストコロナ時代の現地開催に対する期待感が高いことが分かりました。

HIPRAC技術支援ワーキンググループでは、時代の流れに適切に対応し、放射線治療の安全確保のための支援活動を充実させていきます。

HIPRACでは、今後も各種セミナーを企画・検討して参りますので、皆さま是非ご参加ください！



HP : <https://hiprac.jp>

Tel : 082-263-1330 (代表)

082-263-1314 (事務ダイヤルイン)

©HIPRACに関する質問（診療・受診方法など）は、こちらへお問い合わせください。